

TOKYO METROPOLITAN COLLECTION EXHIBITION:
GENEALOGY OF NOSTALGIA -FROM THE TAISHO ERA TO THE PRESENT

懐かしさの系譜



川瀬巴水《雪に暮るる寺島村》1920年 木版 東京都江戸東京博物館蔵



中原實《ノスタルジア》1924-25年 油彩、カンヴァス 東京都現代美術館蔵

観覧無料

東京都が所蔵する豊富なコレクションの中から、懐かしいふるさとや昔日の情景をとらえた絵画などにくわえ、現代の都市郊外を写した写真などを紹介します。個人はもとより時代や世代、地域によって異なる「懐かしさ」とはいったいどんな感情なのでしょうか？

— 大正から現代まで

東京都コレクションより

2024 11月16日[土] — 2025 1月8日[水]

会場：東京都美術館ギャラリーB
開室時間：9:30-17:30 ※11月22日[金]、29日[金]は9:30-20:00（入室は閉室の30分前まで）
休室日：2024年 11月18日[月]、12月2日[月]、16日[月]、21日[土]—2025年 1月3日[金]、6日[月]
主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館
連携：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、東京都写真美術館、東京都現代美術館

東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

上野アーティスト
プロジェクト2024

ノスタルジア — 記憶のなかの景色

「出品作家」

Artists

阿部達也（二紀会）

ABE Tatsuya / 1974-

南澤愛美（日本版画協会）

MINAMIZAWA Aimi / 1999-

芝康弘（日本美術院）

SHIBA Yasuhiro / 1970-

宮SUI（創画会）

MIYA Tsuki / 1956-

入江一子（独立美術協会、女流画家協会）

IRIE Kazuko / 1916-2021

玉虫良次（水会）

TAMAMUSHI Ryoji / 1956-

近藤オリガ（新制作協会）

KONDO Olga / 1958-

久野和洋（立軌会）

KUNO Kazuhiro / 1938-2022



芝康弘《いつもの此の道》2017年 紙本彩色 東京オペラシティアートギャラリー蔵

公募展覧会で作品発表をつづけてきた8名の作家を紹介します。日常の風景、子どもたちのいる情景、そして幻想的な表現も含めて、ノスタルジア（懐かしさ）を表した多様な絵画を展示します。

2024 11月16日[土] — 2025 1月8日[水]

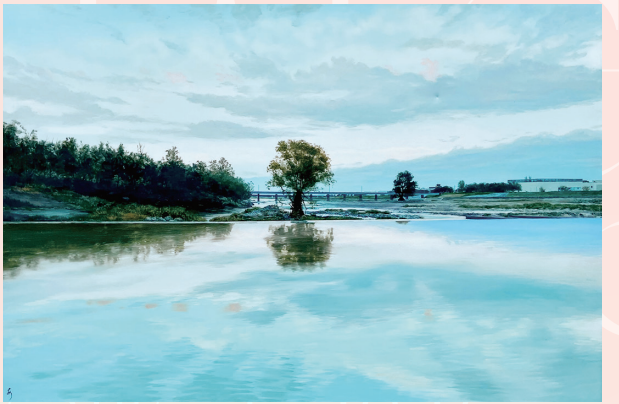
東京都美術館ギャラリーA・C

開室時間：9:30-17:30 ※11月22日[金]、29日[金]は9:30-20:00（入室は閉室の30分前まで）
観覧料：一般500円、65歳以上300円、学生以下無料
休室日：2024年 11月18日[月]、12月2日[月]、16日[月]、21日[土]—2025年 1月3日[金]、6日[月]
主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館

東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

一、街と風景

阿部達也(多摩川(東京都昭島市))2021年 油彩、カンヴァス 作家蔵



画家たちは、季節によって変化する街の風景を、光、空気、水、色彩の微細な変化を含めて、慈しむように描き出そうとしています。それは、未来の視点から見たかけがえのない現在のノスタルジアともいえるでしょう。

上野アーティスト
プロジェクト2024

ノスタルジア — 記憶のなかの景色

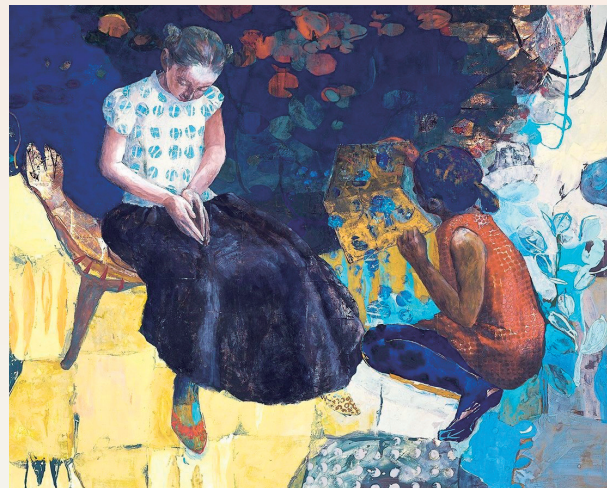


南澤愛美(薄曇りの頃)2022年 リトグラフ 作家蔵

二、子ども

少年たちの遊ぶ姿、少女たちの静かで穏やかな憩いの姿など、過去の自分を現在の子どもたちに重ねて描く二人の作家の作品を紹介します。

宮いつき(晩夏)2003年 紙本彩色 個人蔵



芝康弘(六月の詩)2011年 紙本彩色 東京オペラシティアートギャラリー蔵

「上野アーティストプロジェクト」は、「公募展のふるさと」とも称される東京都美術館の歴史の継承と未来への発展を図るため、公募展にゆかりのある作家を積極的に紹介する展覧会シリーズとして、2017年より毎年異なるテーマを設けて開催しています。

シリーズ第8回目となる本展では、懐かしい風景、そしてノスタルジア (nostalgia 英語で郷愁、懐かしさの意味) について考えたいと思います。公募展覧会で作品発表をつづけてきた8名の作家、阿部達也、南澤愛美、芝康弘、宮いつき、入江一子、玉虫良次、近藤オリガ、久野和洋を紹介しします。日常の風景、子どもたちのいる情景、そして幻想的な表現も含めて、ノスタルジアを表した多様な作品を展示します。

三、道

幻想も含めて、ノスタルジアを表現している多様な絵画を展示します。今は失われてしまった過去に強く恋焦がれる気持ちは、やがて現実を超えた幻想的な風景に至る道を見いだしていきます。



久野和洋(地の風景・刻刻)2004-05年 油彩、カンヴァス 名古屋画廊蔵



入江一子(イスタンブールの朝焼け)1975年 油彩、カンヴァス 入江一子シルクロード記念館蔵



玉虫良次(epoch)(部分)2019-23年 油彩、カンヴァス 作家蔵



近藤オリガ(月下のレモン)2022年 油彩、カンヴァス 個人蔵

【インフォメーション】

2024 11月16日[土] — 2025 1月8日[水]

東京都美術館ギャラリーA・C

観覧料：一般500円、65歳以上300円、学生以下無料

- *身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添いの方(1名まで)は無料
- *いずれも証明できるものをご提示ください
- *都内の小学・中学・高校生ならびにこれらに準ずる者とその引率の教員が学校教育活動として観覧するときは無料(事前申請が必要)
- *同時期開催の特別展「田中一村展」のチケット提示にて入場無料

Exhibition Overview

Ueno Artist Project 2024: Nostalgia — Scenery in Memory

Venue: Tokyo Metropolitan Art Museum Gallery A, C

Dates: November 16 (Sat), 2024 – January 8 (Wed), 2025

Closed: November 18, December 2, 16, 21 – January 3, 2025 and January 6, 2025

Hours: 9:30 – 17:30 (Last admission 17:00)

9:30 – 20:00 (Last admission 19:30), November 22, 29

Admission: ¥500 / Seniors 65+ ¥300

*Free admission for college students, high school students, and younger.

【イベント】

トーク 会場：東京都美術館講堂 定員：各回200名
いずれも参加費無料、申し込み不要・当日先着順 [手話通訳あり]

1. アーティストトーク「作家が語るノスタルジア1」

11月23日[土・祝] 14:00-15:30 阿部達也、玉虫良次

2. アーティストトーク「作家が語るノスタルジア2」

12月1日[日] 14:00-15:30 芝康弘、宮いつき

3. アーティストトーク「作家が語るノスタルジア3」

12月7日[土] 14:00-15:30 近藤オリガ、南澤愛美

4. 担当学芸員によるレクチャー「ノスタルジアと作家たち」

12月14日[土] 14:00-15:30

ダンス・ウェル 会場=東京都美術館スタジオ | 定員=毎回20名

参加費無料、要事前申し込み ※「ノスタルジア-記憶のなかの景色」展の当日券が必要です

「ダンス・ウェル」は、パーキンソン病とともに生きる方を主な対象に、子どもから大人まで誰でも参加できるダンス・プログラムです。展覧会を鑑賞し、そこから抱いた感覚やイメージを、からだ全体を使って表現してみませんか。

(1) 2024年12月8日[日] 14:00～15:30 講師：酒井直之(ダンサー、映像作家、ダンス・ウェル講師)

(2) 2025年1月4日[土] 14:00～15:30 講師：東野祥子(振付家、演出家、ダンサー、ANTIBODIES Collective代表、ダンス・ウェル講師)

詳細・最新情報・お申し込みはこちら



※講師、内容は変更する場合があります。

東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36

TEL 03-3823-6921 <https://www.tobikan.jp>

【交通のご案内】

- JR上野駅「公園改札」より徒歩7分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅「7番出口」より徒歩10分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩10分

*駐車場はございませんので、車でのご来場はご注意ください

- 7 min walking from JR Ueno Station "Park Gate".
- 10 min walking from Ueno Station "Exit 7", Tokyo Metro Ginza Line, Hibiya Line.
- 10 min walking from Keisei Line Keisei Ueno Station.

